

卷頭言

会長就任のご挨拶

日本農学アカデミー第 10 期会長

大政謙次

日本農学アカデミーの理事会・第 21 回総会が、平成 30 年 7 月 21 日（土）に、東京大学弥生キャンパス内、中島董一郎記念ホールで開催され、平成 29 年度事業報告・収支決算、平成 30 年度事業計画・予算、第 10 期役員、特別顧問等の議案が承認され、無事終了しました。前期からの懸案であった『学術の動向』の配布については、事務局をお願いしている（公財）日本学術協力財団の配布単価値下げのご協力で、今後とも継続的に配布ができるようになり、新予算に反映しました。特別顧問につきましては、新たに、會田勝美元副会長、林良博元副会長、三輪睿太郎元会長にお願いすることになりました。また、第 9 期役員 of 古在豊樹会長、西澤直子副会長、西野伊史理事、井邊時雄理事、長谷部亮理事、陽捷行理事、横内圀生理事がご退任になりました。長い間、農学アカデミーの運営にご尽力いただき、本当にありがとうございました。新役員の役割分担を下表に示しますが、今期は役員一丸となった取組を目指すこととし、役員の役割分担を明確にして農学アカデミーの運営にあたる体制にしました。責任担当の役員及び事務局をお願いしている日本学術協力財団の末次氏には、特に、ご負担をおかけすることになりますが、宜しくお願いします。

農学アカデミーは、わが国の農学の研究教育を実践的に推進され、責任を持って指導されている会員の皆様により組織された団体です。そして、会則では、日本学術会議及び農学関連学協会等との連携を図りながら、農学の領域において指導的役割を果たし、もってわが国及び世界の農学の発展に寄与することを目的としています。これまでも、歴代会長を始め、役員の方々、また、多くの会員の皆様のご尽力で、現代社会が直面する農学の基本的諸問題とその解決に資する方策についてのメッセージを、様々なかたちで発信するとともに、農学に関する情報交換・啓蒙活動の場として、多くの成果を挙げてまいりました。第 10 期の会長をお引き受けするにあたり、三輪元会長、古在前会長を始め、本アカデミーの役員の方々からは、多くのご助言を頂きました。特に、三輪元会長は会報第 29 号の巻頭言で、「日本農学アカデミーの意見には威力がある」ので、会員によるボトムアップ型提案を、会員の信頼を託された役員が迅速に意志決定し、農学の権威あるメッセージとして、リアルタイムに様々なかたちで発信していくことが重要である、と述べておられます。また、時機を得た良質のシンポジウムや会報、アカデミー便り、学協会支援、日本学術会議との連携等、会員サービスの更なる充実に加えて、従来 of 枠に囚われない運営の必要性についても言及されておられます。

新しい理事会では、これまでの運営方針を継承しつつ、これらの新たな課題についても少しずつ検討を始めています。例えば、毎月、『学術の動向』と一緒にお送りしている「農学

アカデミー便り」において、農学アカデミーの活動以外に、学術会議の農学関連委員会や農研機構の最近の活動やシンポジウム等をお知らせすることにしました。また、新たな試みとして、進士理事のご尽力で、福井県立大学で、農学アカデミーとの共催のシンポジウムを企画しました。現在、SDGs や Society 5.0 に関連して、農学分野からも積極的な発信をしていくことが求められており、今後、日本学術会議や農学関連の学協会、研究機関、大学等との積極的な連携を模索していきたいと考えています。また、アカデミー活動の究極は、会員一人一人による手作りの企画・運営であると思います。このため、会員の皆様には、積極的なご提案をいただき、新たな企画や運営体制の整備に向けて実際にご協力をいただければ幸いです。

第 10 期役員と役割分担表 (◎責任担当 ○副担当)

役員	氏名	所属 (平成30年7月21日現在)	役割分担						
			総務	会報委員会	学術情報委員会	特別企画	広報	学術会議連携	会員勧誘
会長・理事	大政謙次	日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授				○	○		○
副会長・理事	大杉 立	日本学術会議第二部会員、東京農業大学客員教授	◎				○	◎	○
副会長・理事	佐々木昭博	東京農業大学参与・客員教授			◎				
副会長・理事	生源寺眞一	日本学術会議連携会員、福島大学農学系教育研究組織設置準備室教授				○			
副会長・理事	鳥居邦夫	(株)鳥居食情報調節研究所所長				○			○
副会長・理事	長澤寛道	元東京大学農学生命科学研究科長		○					○
理事	岩永 勝	(国研)国際農林水産業研究センター理事長					○		
理事	勝田真澄	(国研)農研機構理事	○						
理事	門脇光一	(国研)農研機構理事			○				
理事	倉田のり	日本学術会議連携会員、前(国研)農研機構理事、国立遺伝学研究所名誉教授					◎		
理事	沢田治雄	(国研)森林研究・整備機構理事長					○		○
理事	嶋田 透	日本学術会議連携会員、東京大学大学院教授		○					○
理事	進士五十八	福井県立大学学長				○			
理事	寺島一男	(国研)農研機構理事			○				
理事	中嶋康博	日本学術会議連携会員、東京大学大学院教授		◎					
理事	中谷 誠	(国研)農研機構副理事長							◎
理事	松田 幹	名古屋大学大学院生命農学研究科教授		○					
理事	和田時夫	日本学術会議連携会員、(国研)水産研究・教育機構理事			○				○
理事	渡部終五	日本学術会議連携会員、北里大学特任教授					◎		

	主な業務内容
総務	理事会、総会対応
会報委員会	12月発行の会報企画、執筆者依頼、原稿集め、6月発行についてシンポジウム演者とのやり取りなど
学術情報委員会	シンポジウム(夏、秋)の企画・運営、農学会主催シンポジウム共催、他のシンポジウム助成
特別企画	提言等の発出など
広報	アカデミー便りの執筆、シンポジウム・提言などの広報
学術会議連携	日本学術会議農学・食料科学委員会の情報提供、シンポジウムの共催、提言等の情報交換など
会員勧誘	日本学術会議、独法役員、大学学部長など